



明治大学
MEIJI UNIVERSITY

明治大学校友会

千葉県西部支部だより

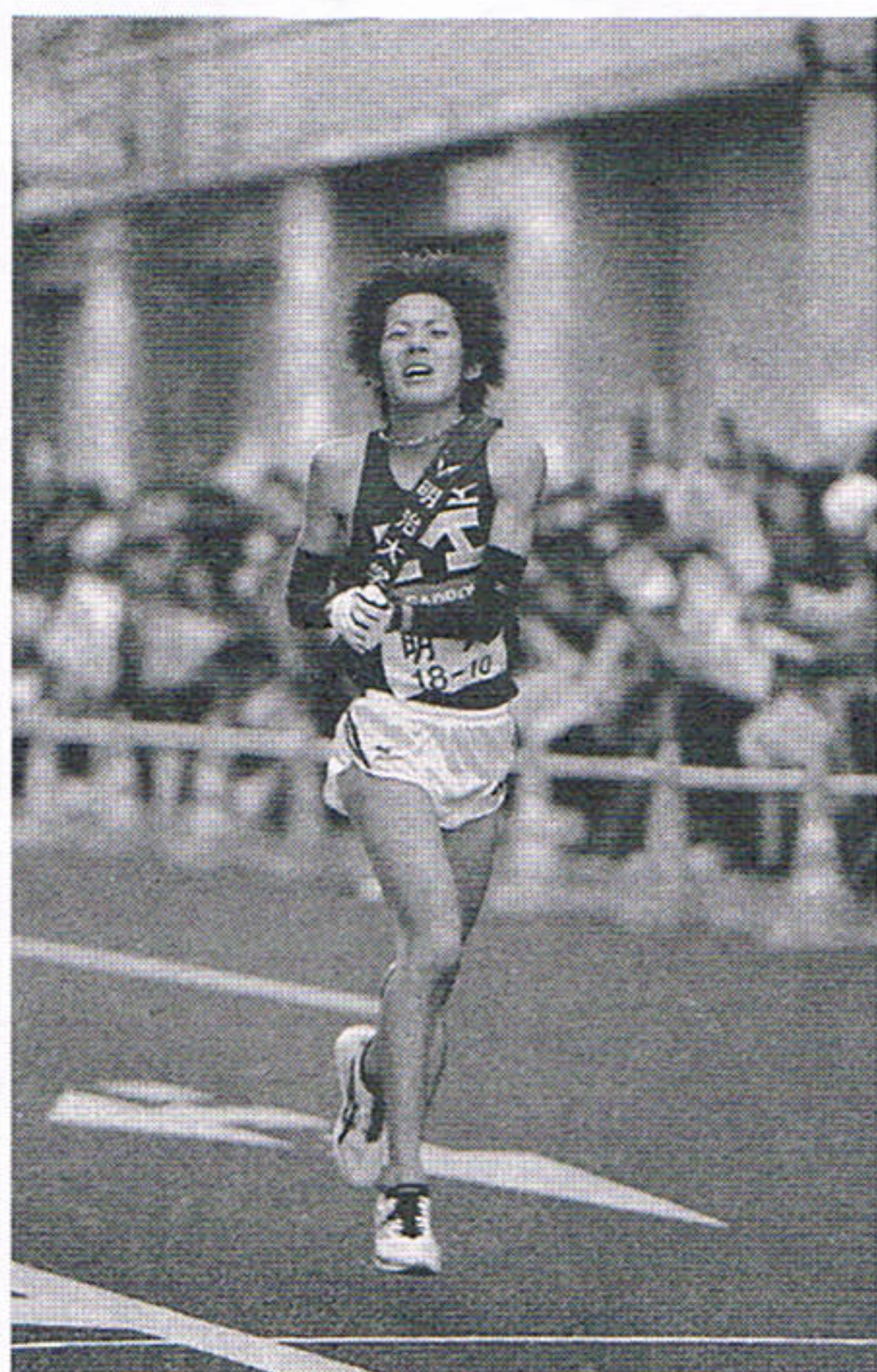
第5号
2009年
夏

発行：明治大学校友会千葉県西部支部 〒277-0027 千葉県柏市あかね町8-58 発行人：猪瀬 主税

箱根駅伝 明大四十三年ぶりにシード権獲得

第一回の箱根駅伝は一九二〇年明治・早稲田・慶応高等師範の四校で行われました。明治は今回で出場五十一回優勝七回を数えています。数年来の選手強化が実を結んで予選を突破し今年の大大会では一区、鎧坂（営一）が三位の好走でチームに勢いを付ける強豪揃いの二区も無難に七位通過、四区はエースの松本が七人抜き快挙で三位に上がる。登り区間も必死の頑張りで往路七位を確保して明日に繋いだ。復路六区中村（文4）は区間四位で七位を維持する七区安田は区間三位で走り一人抜いて六位に上げる。八区細川（政経1）の頑張りで二人抜き四位になるこの貯金が九区・十区に生かされ最終区間は鶴見で下部（営4）が六位でスタート十二位までの七校が集団になって十位以内の熾烈なシード権争いを展開、二十三キロ粘りに粘って、歓喜の大手町に総合八位でゴールしてシード権を獲得する。また同時に十月に出雲で行われる全日本大学選抜駅伝大会の出場も決まりました。今回は主将の東野（商4）が故障で欠場したのが残念でしたが、選手諸君の年間を通じての鍛練と努力によつて獲得したものであることを知ってください。次回は今回活躍の選手が更に強くなって、また有望な新入生を加えて選手の層も厚くなり上位争いが出来ることと思います。

（船橋地域支部長 堀越好夫）



陸上競技社提供

江戸川の風にマンドリンのびびき

本年度計画のハイライトであり、市川地域支部始まって以来初めての「マンドリンクラブ市川チャリティーコンサート」が雨模様様の10月11日、市川市文化会館で開かれました。

実行委員の熱意と努力によつて入場券は数日前から完売となり、入場券を手にした人々が1時過ぎから行列を始め、予定より20分くり上げて開場しました。コンサートのセレモニーも予定を早め、伊予久委員の司会で始まり、行木実行委員長が「このコンサートが市民の皆様を楽しませ、市の福祉のために役立つことを願っている」と述べ、続いてマングラにコンサートマスターの渋谷さんの出身校、国府台女子学院の平田学院長。続いて文化国際部大滝次長から、暖かいごあいさつをいただきました。

幕を開くと、いっぱいのお客様から場内割れんばかりの大拍手が起りました。プログラムは第1部古典音楽がハンガリア舞曲等3曲、第2部心に残る日本の詩では古賀メロディーの影をしいて等7曲、第3部マングラコンサートでは、国府台マングラのソロ演奏のアイネ・クライネ・ナハトムジーク、明大との合同演奏でアイウイェル・フォローヒム等、そして観客と一体になったラテンの名曲エルクンバンチエロ等3曲で幕が下ろされましたが、アンコールの声が止まらず二曲がプラスされました。この間、国府台マングラとの合同演奏後に本支部から指揮者の新井さん、また国府台マングラから先輩であるコンサート・マスターの渋谷さんへそれぞれ花束が贈られました。

（印南）

美人美酒 美食 美の国 あきたへようこそ 『おお明治』 おぎってたんせ、こまちの郷へ

平成二十年度《第四十四回明治大学全国校友 秋田大会》が昨年九月十四日（日）に「秋田キャッスルホテル」で、約九〇〇名が参加し盛大に開催されました。

道下俊一医学博士（八十二歳）の記念講演がありました。「津波が変えた私の人生」と題し、北海道（浜名町）での僻地医療の苦悩と地域住民との交流を静かに語り参加者に感動を与えてくれました。



09.15.14.12

市川地域支部

成功をおさめた

初のマンクラコンサート

平成20年度の活動計画を決定する第4回総会を4月27日に市川グランドホテルで開催、百名を超える会員が出席しました。

活動のハイライトは創立以来初めての行事、明大マンドリンクラブのチャリティーコンサート。そのため昨年から実行委員会を結成してパブリシティや広報活動に取り組み、市民祭にはブースを出して、広く市民に呼びかけました。

総会後のアトラクションとして「市川の音楽セラモニー」にふさわしくマンドリンとアルパの演奏及び和太鼓チームによる演奏が行われ、ここでもコンサートの成功を、とエールを送りました。

マンドリンコンサートの前評判は上々で、朝日読売、日経、千葉日報のほか市川よみうり、月刊いちかわ、チャオ市川でも報じられ、入場券は予定日前に完売となりました。

開催日の10月11日には早くから行列ができたため、開幕を20分くり上げたほどでした。

第1部はクラシックな曲、第2部はおなじみの古賀メロデー、第3部はピュラーといずれも聴衆の心を動かししました。そして、コンサートマスターの渋谷さんが名門校の国府台女子学院の出身とあって花束が贈られ、後輩の学院生達との合同演奏を行うとの美しい一幕もありました。コンサートは成功裡に終了し、売上金の一部は予定通り市の福祉事業へ寄附されました。

この他、会員によるクラブ活動は、ゴルフとカラオケが活発に実施され、ハイキングも水元公園の菖蒲まつりへと足を運びました。(印南博之)

流山地域支部

この一年を振り返って

流山地域支部は平成十九年十一月に設立承認となり、実質的活動は二十年度が初年度でした。

手探りの中、校友相互の親睦・交流の推進を主体に事業計画を立て、先ずはアウトドア活動として地元の名所を巡るウォーキングと決め四月に利根運河を歩き、十一月には流山中心部の史跡巡りを実施しました。

文化活動としては時節柄の話題をテーマに五月に地球温暖化問題、十月には裁判員制度について一般公開講座として講演会を開きました。

これらウォーキングにしても講演会にしても全て校友の手によって行われました。

隣組の柏地域支部からは合同ゴルフ会のお誘いを頂いて事業の幅を広げる事が出来ました。

極め付きは十二月に母校ラグビーの明早戦の応援団を募り国立競技場で応援、母校絶対

的不利の下馬評を覆し九年振りの勝利を目の当たりにし溜飲が下がる思いでした。その夜の支部忘年会も大いに盛り上がりましました。来年度も引き続き校友の輪を広げる予定です。(内山正徳)



H21.1.23 流山地域支部新年会

浦安地域支部

毎年の活動のスタートを切る恒例の美浜公園でのお花見、今年は開花の時期が早まったので日程を決めるのに苦労しましたが、天候にも恵まれ和気藹々のうちに開催することが出来ました。

昨年の総会の際にも話題となった新規会員の開拓について、各会員がそれぞれ近所の校友の参加をお誘いするというを行いました。これにより、新たに8名の方の参加がありました。特に団塊の世代の方と若い20台の方の加入があったことはうれしい限りです。

早速事務局員としてイベントの際に活躍していただいています。

今まで地域に校友会があることを知らなかった方や「浦安明大会」があるのは知っていたが、どこに連絡すればよいのか判らなかつたという方がほとんどで、改めてPRの方法を考えて行かなければと思っています。

そこで新年度の新たなイベントに、浦安市内の名所・旧跡をめぐる「ウォーキングの会」を発足させました。健康に留意しながら、普段訪れることの少ない場所を巡り、浦安に対する知識を深めるとともに親交も深めていきたいと思っています。この他にも恒例となった温泉施設での暑気払いや新年会等の交流会を中心に、六大学野球やラグビーの応援、また来年のお正月の箱根駅伝の応援にも皆で繰り出そうと計画を立てています。

今年の浦安地域支部の活動に注目してください。(板橋純三郎)



船橋地域支部

船橋地域支部の研究会活動

当支部では、支部発足以来各種『研究会活動』が実施されています。

その中の一つである「資産運用研究会」のメンバーが主体となり、昨年5月6日(祭日)船橋競馬場見学会を実施しました。東京湾の遠浅海岸に面したこの地域は、ラムサール条約で指定された「谷津干潟」や「ららぽーと」などがある場所です。ここに関東地域で有名な船橋競馬場があります。此処で、競走馬の馬主であり明大地域支部幹事である瀬山孝一氏のはからいで、競馬場見学会を昨年5月6日(祭)実施しました。

スタンド前2階 馬主専用観覧席にある応接室を予約いただき楽しい一日を過ごすことが出来ました。貴賓席専用の馬券売り場もあり、百円から購入できる馬券の買い方などを教わり、各自思いの推理と思考を発揮して研究活動をはじめました。

広大な競馬場を眺め、昼食や飲物などご馳走になり、馬と騎手が一体となって長距離を走り抜ける美しさに感動し、僅かな金額での馬券経験の嬉しさと悔悟を味わうことができました。

「資産運用研究会」は支部創立以来 各年に数回の会合を開催し、外部講師、内部経験者による勉強会を開催しています。最新の経済不況のため、やや活動が低迷していますが、また復活する予定です。

当地域支部の研究会活動として、その他にMMC(明治マージャンクラブ)が一昨年度より発足し、初級から上級にいたる方々が月に一回の定期研修競技会?を開催しています。

(鈴木英男)



松戸地域支部

十年の歴史を振り返って

一九九八年秋、松戸支部(当時)は、難産の末に産声をあげました。

創立までの道のりを考えますと、あの盛大だった創立総会の感動は、忘れることができせん。

誕生したからには、育てなければなりません。活動の活性化、会員数の増加、これらを維持し続けることは大変なことです。

幸いにも我松戸地域支部は、若い世代の会員の参加も多く、各々の持てる知恵と力を発揮して、それぞれの得意分野で活動を支えています。

人生の先輩の方々、現役で活躍中の方、そして社会に出て間もない後輩諸君が明治大学で学び、今、同じ地域に住んでいるという共通点のみにて親しく交流できる、この「縁」をずっと大切にしたいと思っています。

総会、新年会はもちろん、過去三回のマンドリン演奏会も全力投球で成功させました。市内の特別養護老人ホームに車椅子を贈るなど、地域の福祉にも貢献できたと自負しています。

毎年開催される全国校友大会にも十名近い会員の参加協力があり、観光も楽しみながら親睦を図り、その後の活動への弾みともなっています。

今では、千葉県西部支部として七つの地域支部の仲間ができました。共に力を合わせて、母校明治大学の一層の発展を応援していきたいと思っています。

(中元紀代)



柏地域支部

柏地域支部・流山地域支部合同ゴルフ大会

2008年11月18日(月)にアジア取手カントリー倶楽部において柏・流山地域支部合同でゴルフ大会が開催された。参加者は、猪瀬千葉県西部支部長も参加され、総勢18名(柏12名・流山6名)、小春日和の天候の穏やかな日に恵まれ、柏・流山の会員ともども和気あいあいとプレーを楽しみました。成績はともかく、両地域支部の会員相互の交流が目的で、各々の街を理解し、同じ校友として親睦をはかり楽しい一日となりました。

今後も継続して合同で行うことにし、次回は(幹事は流山)、紫カントリー倶楽部・あやめコースにて5月11日(月)に開催します。

柏地域支部では、今年10月4日(日)に柏市民文化会館にて、我孫子地域支部と合同で「明治大学マンドリン倶楽部演奏会」を開催します。柏市での開催は、明治大学校友会としては初めてのことでありますが、合同開催により(前回は我孫子市で合同開催)、我孫子は今までの経験と実績、

柏は人口38万都市を抱え明大OBも多く、また協力企業もあり、お互いの良さを生かし一致協力し、必ず成功させたいと期待しています。各地域支部のご指導、ご協力をよろしくお願いします。

(加茂治男)



我孫子地域支部

元気で活動した我孫子地域支部の1年

我孫子地域支部は107名の会員が今泉健一支部長を中心に2か月に1回の割合いで幹事会を開いて活動しています。

支部の活動として昨年5月にバス旅行をかねて有名な鹿島コンビナートの見学会を開催し、皆で石油問題を勉強し、また鹿島神宮の参拝、広々とした太平洋の荒波を眺望するなど大いに気分転換をしました。

支部のゴルフコンペも年2回が定着しています。が地元の我孫子ゴルフ倶楽部では本年10月1日から4日間にわたり「第42回日本女子オープンゴルフ選手権」が開かれる予定で、宮里、上田、横峯などのスター選手が出場しますが運営のボランティアにも参加する方が大勢います。

昨年秋には我孫子市民祭りに参加しフリーバザールに出店して会員から寄贈された品物を販売し、収益金を社会福祉協議会に寄附しました。

今年の10月4日(日)には柏地域支部と合同で準備を進め明大マンドリン倶楽部チャリティーコンサートを柏市民文化会館大ホールで開催します。昨年是我孫子に第9番目の近隣センター「ふさ

の風」が誕生しました。この場所はわが国の気象学の先駆者岡田武松の旧邸宅跡で、気象学に因んだユニークな場所です。ホールや会議室、和室も揃っており一度訪問してみてください。(山下広之)



住所：我孫子市布佐2972-1
使用申し込み2か月前から
電話：04-7181-6211

校友会千葉県西部支部

「定時総会・懇親会」のご案内

日時 平成二十一年六月二十八日(日)

総会 十四時、懇親会 十五時

場所 船橋グランドホテル
会費 五千円

◆会員皆さんが親睦を深められる、またとない機会でありますので是非ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。
◆定時総会ご案内状は本部より皆さんのご自宅へ郵送される予定です。

九月二十七日(日)

「いっぺん来られ!越中富山紫紺の集い」

◆第四十五回 全国校友富山大会

とき 平成二十一年九月二十七日
ところ 富山県民会館 大ホール

第十二回

ホームカミングデーのお知らせ!

日時 平成二十一年十月十八日(日)
会場 明治大学 駿河台校舎

※招待校友は、昭和三十四年・四十四年・五十四年・平成元年・十一年の方々です。

明治大学「教育進行協力資金」

ご寄付のお願い

校友会の活動拠点として待望の「紫紺館」が建設されました。当支部は「教育振興協力資金」の目標額(五千四百万円)にはまだ、達しておりません。

◆平成二十年十二月現在の募金額は、四千三百七十万円(達成率八十一%) 厳しい状況でありますが、一人でも多く、金額の多少にかかわらず、募金活動にご協力よろしくお願い申し上げます。

各地域支部の総会・懇親会

- ☆ 我孫子 四月十八日 けやきプラザ
- ☆ 浦安 五月十六日 浦安ブライトンホテル
- ☆ 市川 五月十七日 市川グランドホテル
- ☆ 流山 五月二十四日 生涯学習センター
- ☆ 柏 五月三十一日 プラザハイアン柏
- ☆ 船橋 五月三十一日 フローラ西船
- ☆ 松戸 十一月十四日 聖徳大学十号館

編集後記

市川でのマンクラコンサート之余音消えやらぬ一日、代々木上原駅にほど近いコガ・ミュージアムを訪れてみました。ここは古賀先生の旧宅に隣接する博物館で、日本大衆音楽の殿堂ともなっており、名歌手、作詞・作曲家の業績を偲ぶことができました。(印南)

編集委員

- 宇都宮幸正(柏) 長野敏樹(浦安) 矢吹昌史(松戸)
- 山下広之(我孫子) 鈴木英男(船橋) 印南博之(市川)
- 大和田 隆(流山) 関 俊雄(我孫子)